業界横断EDI国内展開促進サービス

1. 国内業界対応メッセージ表（BIE表）策定サービス

新なEDIメッセージを国連CEFACT準拠で設計、または国内で使用中の業界標準メッセージや企業グループ固有メッセージを国連CEFACT標準準拠のメッセージにマッピングする。

* 準備いただく資料：
* 対応業務プロセスが分かる資料（形式は問わない）
* EDIの対象としたいデータ定義が分かる資料（形式は問わない）
* コード定義が分かる資料（形式は問わない）
* 策定するもの：
* メッセージBIE表（業界横断EDI仕様形式）
* 国連CEFACT CCL追加申請資料（必要に応じて）
* 国連CEFACTコード表追加申請資料（必要に応じて）
* 国内標準コード表登録申請資料（必要に応じて）
* 策定メッセージ及びコード表をSIPSレジストリより公開
* サービス提供方式
* 資料準備状況及び対象メッセージ数に応じてSIPS所定の見積を行い、有料で提供する。

1. 国連CEFACT CCL及びコード表追加申請サービス

* CCL情報項目の追加及び国連CEFACTコード表へのコード追加の申請を行う。
* 国連CEFACT所定の委員会に参加して、CCL情報項目追加及びコード追加の要求事項摺合わせ（ハーモナイゼーション）を行う。
* サービス提供方式
* SIPS会員を対象に無償で実施する。

1. 国内コード表登録サービス

* 国連CEFACTが管理しないコード表及びID表を国連CEFACT日本委員会に登録する。
* 登録済の国内コード表にコード値またはID値を追加する。
* サービス提供方式
* SIPS会員を対象に無償で実施する。

1. メッセージ定義からXMLスキーマ生成サービス。

* 国連CEFACTメッセージ定義（エクセル表）からW3C XMLスキーマを生成する。
* 国連CEFACT CCLとの整合性を確認し、整合しているメッセージ定義からXMLスキーマを生成する。
* サービス提供方式
* SIPS会員を対象に無償で提供する。

1. 定義メッセージに対する名前空間名提供サービス。

* メッセージ定義登録における名前空間名の払い出しを行う。
* サービス提供方式
* SIPS会員を対象に無償で提供する。

1. データ連携支援サービス

データ連携基盤ソフトウエアを整備し、メッセージデータモデル間のマッピングが容易に行える仕組みを構築する。

* データ連携のための、国連CEFACT共通辞書に基づき、ソフトウエアに組み込めるビジネスコンポーネントライブラリを準備する。
* EDIメッセージとビジネスコンポーネント間のマッピングソフトを検討する。

**＝＞別紙参照**